

令和7年7月1日 東戸塚らびっと保育園

雨が降り、ジメジメとした梅雨が始まったと思ったら、急に暑くなり、エアコンがフル稼働なご家庭も多いかと思います。 横浜では、6月の真夏日が14日間もあったようで、6月としては、観測史上、過去最多となったようです。 園では6月中旬から水あそびが始まりました。外あそびに行ける日でも激しい運動は避け、園に戻ってから シャワーや沐浴で汗を流し子どもたちが少しでも快適に過ごせるように心がけています。 7月も引き続き30℃を超える厳しい暑さが続くようです。エアコンの使用や水分補給など、熱中症の対策を 心がけて過ごしていきましょう。





- ・水や砂などの感触あそびを楽しむ。
- ・保育者や友だちと一緒に夏のあそびを経験する。
- ・着替えや水分補給を通して、快適に過ごす。

暑い日が続く中でも、子どもたちは水や砂の感触を楽しんだり、曇った日には、戸外でのびのびと過ごしています。 7月は、水あそびや夏ならではの自然とのふれあいを通して、季節の変化に気づき、五感を使って様々な経験を 重ねていけたらいいなと思っています。

また、汗をかいたら着替える、シャワーの気持ちよさを感じる、こまめに水分をとるなど、快適に過ごせる為の習慣を 保育者と一緒に身につけていきたいと思います。

一人ひとりの気持ちやペースを大切にしながら、安心して暑い夏を楽しく過ごしていきたいです。

また、トウモロコシの皮むきやスイカ割りなど、楽しみながら季節の食材に触れていきたいと思っております!





上旬から 下旬まで	保育参加
7日(月)	七夕の会
18日(金)	お誕生会
25日(金)	スイカ割り





(そらぐみ) ちささん

おめでとう♪

肌を清潔に

気温が高い日は、少しの動きで汗をかきます。 湿度が高いとなおさらですね。そこで園では、 夏の時期にはシャワータイムを設けています。 汗を流して、気持ちよく食事・お昼寝をします。 沐浴やシャワーは、あせもの予防にもなり、 快・不快がわかると衛生的に生活する力が養われます。





クラスのようす 40+00+00+00

【ゆめぐみ】

園での生活にも慣れ、主張をしっかりとしてくれるようになったゆめぐみの 子どもたち。楽しい時にはもう1回やって!さみしい時には抱っこして など、仕草や表情で伝えてくれます♪すっかりみんな歩くようになり、 室内を元気に歩き、得意気な顔を見せています!!

また、6月中旬からテラスでの水あそびや沐浴がスタートしました。まだ、顔に水がかかるのは嫌なようですが、タライの水をパシャパシャと触って感触を楽しんだり、おもちゃを手に持ち水あそびを楽しんでいます。7月はもっと水あそびの機会が増えると思うので、1人ひとりのペースで水に慣れていけたらいいなと思っています。沐浴は暖かいお湯に浸かると、皆とても気持ちよさそうな表情を見せています。ゆめぐみのみんなは外がとても大好きなので、頻度は減ってしまうと思いますが、行ける時にはお散歩カートに乗って、電車やバスなどを見に行けたらいいなと思っています。

言葉も少しずつ喃語から、「ママ」「バス」などの単語を、今言ったよね!? という事が増えてきているので、子どもたちの成長を見逃さずに 過ごしていきたいと思います。

【にじぐみ】

登園時に、「おはよう!」と声をかけると、ニコッと笑ってくれたり、 「おはよう」と返してくれるようになったにじぐみさん。

身の回りのことへの興味も増えてきており、自分の荷物を一生懸命持ち 部屋まで行き、靴下も自分で脱いでボックスに入れています。

着脱をやる姿も見られるようになり、読み聞かせの絵本の内容も 着脱や洗濯のものを皆楽しんでみています!

7月は水あそびも増え着脱の機会も増えるので、自分でやってみようという気持ちをもり立てられるよう保育者も工夫していきたいと思います。 ご家庭でもつい脱がせてしまったり、オムツを履かせてしまうことは、 あると思いますが、とても上手になってきているので、お休みの日などは 是非見守り、「すごいね!上手だね!」と褒めてあげてください。 とても嬉しそうな良い表情を見せてくれると思います。

7月は感触を楽しんで遊ぶのに、絵の具を使うことが増えると思います。 衣服の汚れなどご迷惑をおかけすることがあると思いますが、ご協力 頂けると助かります。食欲が落ちてくる時期でもあるので、たくさん食べて 暑さに負けずに過ごしていきたいと思います。

【そらぐみ】

6月より水筒を使うようになりました。初日は嬉しくて「みて~、ミッキーの水筒だよ!」「青い(水筒)のなの!」とお友だち同士見せ合ったり、 他のクラスの保育者にも見せていました。肩にかけて歩く姿は、お兄さんお姉さんに見え、たくましさを感じました。

お友だちの水筒を間違えて持ったり触ったり飲んでしまったりなど保育者が予想していた行動は一切せずに、自分のものをよく把握しています。 上手くふたが開かなく、じっとしている子もいますが、困っていることを自分の口で伝えてほしいという思いがあり、すぐに保育者も手助けせずに 伝えにきてくれるのを待っています。また、5、6月と泥あそびをする機会を作りました。最初はぎこちなく汚れるのを躊躇していた子も、回数を 重ねるごとにダイナミックさが増してきました。泥を手で握ったり、保育者が作った穴に水を入れそこにおもちゃを沈めてみたり、バケツに水を汲み、 勢いよく歩くので服や靴が濡れたり、小さなカップを持ち、水道で汲んだ水も砂場に到着するまでにはわずかになっていますが、何度も往復。 そんな一生懸命な姿が可愛く微笑ましいです。今年も去年よりさらに暑い夏が来そうなので、夏ならではの感触あそびなど、色々できたらいいなと 思っています。汚れた際にはお洗濯よろしくお願いいたします。

らびっと写真館 【7月】













